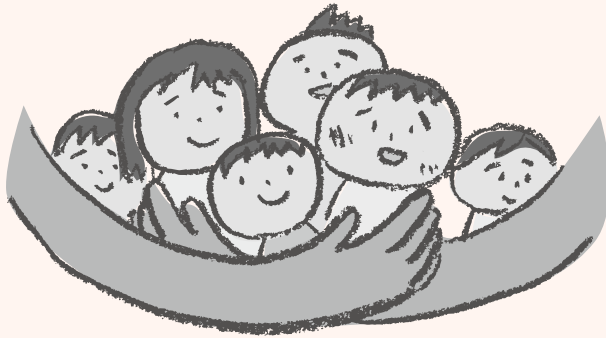


11 月は、児童虐待防止推進月間です



▷問い合わせ 芦屋町子育て世代包括
支援センター (☎223局3537)

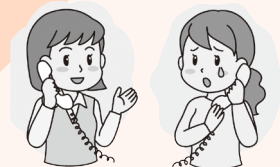
子どもたちは求めています

～温かいまなざしと、はげましの言葉と、
あなたのほほ笑みと、すべてを受け止めてくれる大きな心を～

子どもは、大人に優しく声をかけられ、育まれることを待っています。しかし子どもは、寂しさを感じていること、一人心の中で悩んでいることを上手に表現できません。愛されたい思いを受け取って欲しいと、大人へのサインを必死で送っていることでしょう。

子育てをしているあなたが深い寂しさに襲われたら、ひとりで悩まずに、周りを見回してみてください。きっと、あなたのまわりにも、温かいまなざしと、はげましの言葉と、あなたへのほほ笑みと、すべてを受け止めてくれる大きな心を持った人がいるはずです。ひとりで不安になったら、町の保健師に相談してみませんか。

子育て支援センター「たんぽぽ」や保育所、幼稚園、小学校、中学校などで、お父さんやお母さん同士で話をすることも良いと思います。案外、同じような悩みを持っていて、肩の荷が下りるかもしれませんよ。「189」児童相談所全国共通ダイヤルに相談すると、子育てに関するアドバイスをしてくれます。ひとりで悩まずに、まずは相談してみてください。



平成 30 年 11 月 1 日と 15 日に発行した
広報あしやに、児童虐待のことや愛の鞭ゼ
口作戦のことを詳しく掲載しています。
ホームページからご覧いただけます。



広報あしや
平成 30 年 11 月 1 日号 27 ページ



広報あしや
平成 30 年 11 月 15 日号 3 ページ

む ち 愛の鞭ゼロ作戦

～子どもを健やかに育むために～

子育てをしていると、子どもが言うことを聞いてくれなくて、イライラすることもあると思います。体罰や暴言による「愛の鞭」は捨てて、子どもの気持ちを受け止めて、寄り添いながら、みんなで前向きに育んでいきましょう。

POINT ①

子育てに体罰や暴言を使わない



健やか親子21

POINT ⑤

子どもの気持ちと行動を分けて考えて、育ちを応援する



POINT ②

子どもが親に恐怖を持つとSOSを伝えられない



POINT ③

爆発寸前のイライラをクールダウンさせよう



POINT ④

親自身がSOSを出そう



こんなときは、すぐにお電話ください



子育てが辛くて、つい子どもに当たってしまう



近くに子育てに悩んでいる人がいる



あの子、もしかして虐待を受けているのかな

子育ての悩みがあるときは



【189】

児童相談所全国共通ダイヤル

近くの児童相談所



専門家が対応します



お詫びと訂正

10月1日号広報あしや11ページの健幸な町あしや「がん検診の申し込み」の内容に誤りがありました。皆さまにはご迷惑をおかけし、大変申し訳ございません。お詫びして訂正させていただきます。

訂正内容

誤) 乳がん・子宮頸がん検診 受診回数 年に2回
正) 乳がん・子宮頸がん検診 受診回数 2年に1回
▷問い合わせ 健康づくり係 (☎223局3533)